

## セメントを使用しない土系ブロック『つちみちペイブ』を開発

日本興業株式会社

日本興業株式会社（代表取締役 多田綾夫）は、このほど、国立大学法人奈良女子大学（住環境学科 根本哲夫教授他）および大林道路株式会社（代表取締役 黒川修治）と共同で、セメントを使用しないことで通常ブロックと比較してCO<sub>2</sub>排出量を大幅に抑制可能で、かつ天然素材のみを使用した人と環境に優しい土系ブロック「つちみちペイブ」を開発いたしました。

わが国においては、古来、土と消石灰、天然にがりを混ぜて練り、叩き固めた混合土の「三和土（たたき）」が民家の土間などに用いられております。三和土は保湿性に優れることから、多湿な梅雨時と乾燥しやすい冬においても適度な湿度を保つとともに、真夏の酷暑においても涼しい環境を作り出すなど、わが国の気候の特質に適した性質を備えており、セメントを用いたコンクリートやモルタルによる施工が一般的となるまで親しまれてきました。

当社の土系ブロック「つちみちペイブ」は、古来より親しまれてきた三和土のもつ優れた特性と、当社がこれまで培ってきたインターロッキングブロックの製造技術の結合により誕生しました。原材料は三和土にも使用される土（真砂土他）、にがり成分および自然由来の固化材のみの天然素材を用い、セメントを一切使用しておりません。このため、セメントを用いて製造される一般的なコンクリートブロックと比較して、CO<sub>2</sub>排出量を約44%抑制することが可能です。また、三和土のもつ優れた吸水性や保湿性をブロックに付与することに成功し、土のもつ人にやさしい風合いを活かすとともに、当社独自の配合・成型技術により、従来のインターロッキングブロックと同等の強度と品質も確保していることから、幅広い用途への展開が可能です。加えて、「つちみちペイブ」は、天然素材のみを原材料として使用しているため、例えば使用後の廃棄においても産業廃棄物の発生がなく、そのまま土壌へ還元することができることから、ライフサイクルにおいても自然環境に配慮した製品となっております。

当社は「つちみちペイブ」を、自然との共生を目指すスマートシティやグリーンインフラを活用したまちづくり、都市部における植生を活かした公園や建築外構など、「環境」「共生」といったキーワードの下に進められる開発事業への導入に向けて、積極的に提案を進めてまいります。

現在、年々悪化する地球温暖化と気候変動を背景に、CO<sub>2</sub>削減・脱炭素化は極めて重要な課題となっております。当社は「美しく豊かな環境づくりに貢献する」を企業理念に掲げるプレキャストコンクリート製品メーカーとして、CO<sub>2</sub>排出量の効果的な抑制を始め、地球環境にやさしい素材の採用や製品・工法の開発・製造・販売を通じて、これからもサステナブル（持続可能）な社会の実現に貢献すべく、鋭意取り組んでまいります。

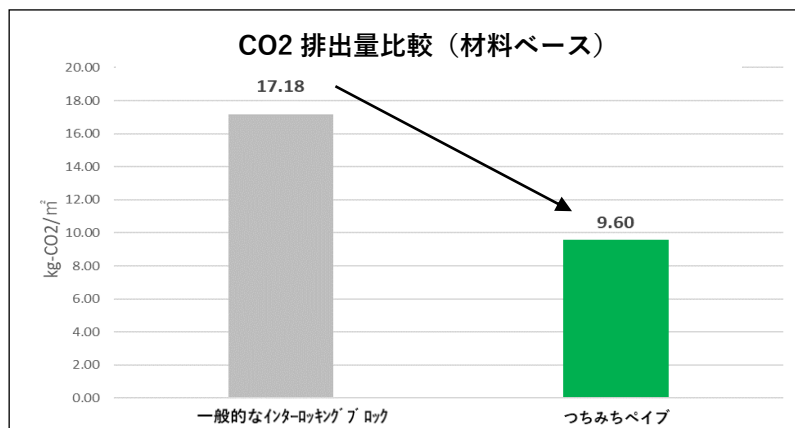
## ■ 土系ブロック「つちみちペイブ」について

### 1. 製品の的外観



写真の製品サイズ：D298mm×L298mm×H60mm、ショットブラスト加工

### 2. 製品の特徴



一般的なインターロッキングブロックと比べ約 44%のCO<sub>2</sub> 排出量削減が可能。

### 3. 発売開始時期

2021 年（令和 3 年）10 月より

※本製品は国立大学法人奈良女子大学（住環境学科 根本哲夫教授他）、大林道路株式会社と  
当社の共同開発によるものです。

※本製品は、特許出願中です。

◆ニュースリリースについてのお問い合わせ先

〒769-2101 香川県さぬき市志度 4614-13

日本興業株式会社 総務人事部

TEL：087-894-8130

◆製品についてのお問い合わせ先

〒769-2101 香川県さぬき市志度 4614-13

日本興業株式会社 開発部

TEL：087-894-1021

以 上